

プレスリリース 2018 年 9 月 22 日

China House Vision(中国未来生活大展)での MINI Living。

MINI Living Urban Cabin コンセプトの四回目となる解釈は、建築展 China House Vision において北京の伝統的居住形態を取り上げ、最小限のスペースで最大限のライフクオリティーを実現するための斬新なアイディアを開発します。

ミュンヘン/北京。MINI は、2018 年 9 月 21 日から 11 月 4 日まで北京で開催される、分野を横断した建築展 China House Vision の中で最新の MINI LIVING Urban Cabin を披露します。そのマイクロリビングコンセプトは、地元の建築家である孙大勇(Sun Dayong)との協力の中で成立したものです。

北京での Urban Cabin は、昨年 MINI LIVING が開発したコンセプトの解釈であり、今回で四回目になります。 Urban Cabin は、たった 15 平方メートルの中で高い柔軟性と多数の可能性を備えたテンポラリーな居住スペースを提供します。

そのフォルム形成における特別なフォーカスは、立地ごとにそのローカルなアイデンティティーとカルチャーに当てられています。ロンドン、ニューヨーク、ロサンゼルスを経て、今回は北京がインスピレーションの源泉としての役割を担います。

プロジェクトの中心テーマは、クリエーティブな空間利用によって、最小限の面積で個性豊かに新たな連帯感、そして最大限のライフクオリティーをどのように創出するかということです。 そのために MINI LIVING Urban Cabin 北京は、中国における都市居住の伝統的形態を見つめ直し、都市でのコミュニティーライフについての対話を喚起します。

MINI Living の中で、2016 年以来、世界でも未だ類を見ないアーバンライフのための居住コンセプトが生み出されています。それは、土地不足、価格高騰、柔軟性の希求、地域アイデンティティー、コミュニティー内の交流といった大都市特有の発展を考慮したものです。これらの多様な要件に対応するため、自動車デザインにおいて classic Mini によって開発された指導理念である「Creative Use of Space(スペースの創造的利用)」を住まいに移転します。

会社 ビー・エム・ ダブリュー 株式会社

郵便宛先 BMW AG 80788 München

電話 +49-89-382-61742

インターネット www.bmwgroup.com



プレスリリース

_{日付} 2018 年 9 月 22 日

_{テーマ} House Vision China での MINI Living。

ページ 2

MINI Living Urban Cabin 北京:歴史的根源を備えた野心的フォーマット。

どの MINI Living Urban Cabin も 3 つの形態構成要素からできています。マイク ロアパートメントの一方の側にある居間・寝室エリア、他方の側の厨房・浴 室エリアは、MINI Living デザイン・チームによって設計されます。MINI の第 3の部分は、インスタレーション的性格を備えた体験スペースと定義されます。 各キャビンに対して、それをデザインするために地域の建築事務所が招かれ ています。そのために選択されたテーマはどれも立地固有のものです。 北京 におけるこの体験スペースは、その地域の建築家である孙大勇(Sun Dayong)とのコラボレーションにより開発されました。彼は、出会いのため のオープンな空間をクリエートしましたが、それは北京の伝統的住宅様式で ある胡同(フートン)の中庭へのオマージュになっています。この出会いの 場の上方には望遠鏡のような黄金の鏡が取り付けられ、それが隣接する空間 を、しかしより広域に及ぶ都市のコンテキストを映し出しています。空間の 中央にある振り子が、オブザーバーのパースペクティブにあそび心ある変更 を加えます。Urban Cabin の周囲に配置されたラゲッジスペースとシートの幾 何学的フォルムが、中国伝来のパズルであるタングラムを思い起こさせ、訪 問者を引き止めます。

孙大勇(Dayong Sun)の構想は、北京の旧市街に残る胡同(フートン)から得られたものです。北京の建築史を特徴付けるこの住居は、中庭に面した屋敷と通路から構成されており、それはとりわけ、プライベートな奥まった空間と共同体的なライフスペースのコンビネーションに重きを置いています。この種のモデルは、人口動態の変化を理由として北京の都市景観から次第に消滅しようとしていますが、北京での MINI LIVING Urban Cabin は、胡同(フートン)の基本理念を取り上げ、モダンの中へと移植します。

クリエーティブな居住ソリューションのグローバル・ネットワーク。

MINI Living は、未来の住宅建築に向かってインパルスを発します。その建築とは、人間を、またその人間が個性、柔軟性、そして共同体に求めるものを中心に据えています。オーケ・ハウザー(Creative Lead MINI Living)は、「どの MINI Living Urban Cabin も、その立地のそれぞれのコンテキストの中にあって、限定された空間内で最大限のライフクオリティーを創出します。その際にクリエーティブな居住ソリューションのグローバル・ネットワークが成立し、その中で人間は、世界中のどこにいても自分の家にいるくつろぎを感じ、



プレスリリース

日付 2018年9月22日

_{テーマ} House Vision China での MINI Living。

ページ 3

それは同時にコーリビング(共同生活)の革新的形態に対して公共空間を提供します」と説明しています。

そのそれぞれの個別の基本フォルムと形態により、MINI Living Urban Cabin コンセプトのさまざまな解釈が、マイクロアパートメントが持つクリエーティブで多彩な可能性を示しています。それによって 2019 年に上海で開催される中国初のコーリビング・プロジェクトのさきがけとなります。MINI はそこで、中国のプロジェクトディベロッパーである NOVA Property Investment Co.と協力して静安区の利用されていない複合産業施設をアパート、ワークスペース、カルチャー・レジャー施設からなる多層建造物に改造します。このコンセプトは、クリエーティブな空間利用と並んでさまざまなサイズの居住ユニットの住民と活気ある都会的周辺環境に対して最大限の柔軟性を保証します。パーソナルなプライベートゾーンと出会いの可能性からなるクリエーティブな紐帯は、デジタルオーダーが可能なサービスの包括的オファーによって補完され、それによってモダンなメトロポールにおけるライフクオリティーに関しての新たなレベルを創出します。

ご不明の点がございましたら以下にお問い合わせください:

プレス・広報活動



マティアス・ボーデ、MINI 製品コミュニケーション広報担当 電話: +49-89-382-61742、ファックス: +49-89-382-28567 電子メール: matthias.bode@mini.com



アンドレアス・ランプカ、MINI コミュニケーション部リーダー 電話: +49-89-382-23662、ファックス: +49-89-382-28567 電子メール: andreas.lampka@mini.com



マルクス・ザーゲマン、MINI および BMW オートバイのコミュニケーション・リーダー、

電話: +49-89-382-68796、ファックス: +49-89-382-28567

電子メール: markus.sagemann@bmw.de



プレスリリース

_{日付} 2018 年 9 月 22 日

_{₹-₹} House Vision China での MINI Living。

ページ 4

BMW グループ

BMW グループは、ブランドとして BMW、MINI、ロールスロイス、BMW モトアラートを有する 自動車およびオートバイの世界有数のプレミアムメーカーであり、プレミアムなファイナンス/モビリティーサービスの提供者です。BMW グループの製造ネットワークは、14ヶ国に 30ヶ所の製造・組立工場を所有し、そのグローバルな販売網は代理店を通じて 140ヶ国以上をカバーしています。

2017 年、BMW グループは 2,463,500 台を超える自動車、164,000 台を上回るオートバイを世界中で販売しました。2017 年度の税引前損益は 106 億 5500 万ユーロ、売上は 986 億 7800 万ユーロでした。2017 年 12 月 31 日現在、グループは世界中で 129,932 名の従業員を擁しています。

長期的視野と責任を重んじる行動が、長年にわたる BMW グループの経済的成果の基盤です。当社は、サプライチェーン全体にわたる生態的かつ社会的持続性、包括的な製品責任、そして資源節約のための確かな意識を企業戦略に固く結び付けてきました。

www.bmwgroup.com

Facebook: http://www.facebook.com/BMWGroup

Twitter: http://twitter.com/BMWGroup

YouTube: http://www.youtube.com/BMWGroupview

Google+: http://googleplus.bmwgroup.com